

委託事業実施内容報告書

平成22年度「生活者としての外国人」のための日本語教育事業

【日本語教室の設置運営】

受託団体名 IVC:国際ボランティアクラブ

- 1 事業の趣旨・目的** 外国人学習者に日本語学習の場を提供（無料）するとともに、日本語指導ボランティアが学習者との相互理解・相互交流・相互啓発を重ね、研修を通して一層の指導力を高める。具体的には、日本語学習は毎週土曜日の午後に開催する。また、外国人学習者と地域の住民との日本語を活用した交流の場（コミュニケーション体験学習）を月1回程度設け、日本生活の中での相互理解・相互交流・相互啓発を促進する。（日本語を媒介とした外国人と日本人とのコラボレーション講座）

2 運営委員会の開催について

開催日時	開催場所	出席者	議題	会議の概要
5月8日	草津公民館	前田ひろみ 林富士男 松本雅充 落藤義治 三上恵利子 村山久和 シュービ村山 グレイグ・ネビット 落藤すみ代	① 「にほんごーIV Cー」の基本理念 の確認 ② 平成22年度の 活動方針 ③ 文化庁委託事 業について ④ 運営委員の役 割について	① 基本理念:日本語で、 生活や体験を通して日 本語や日本の感覚・習 慣・文化を学ぶような機 会を提供する ② 地域との結びつきを 重視した活動をする ③ 文化庁の委託事業を 最大限に活用する
8月23日	草津公民館	前田ひろみ 林富士男 松本雅充 落藤義治 三上恵利子 村山久和 石本節子 グレイグ・ネビット 落藤すみ代	① これまでの活動 の概要 ② 運営委員の役 割の確認	① コミュニケーション体 験学習への参加 ② 通常の日本語学習の 状況 ③ 生き生き日本語学習 (5回終了)、日本生活 学習(3回終了)、コミュ ニケーション体験学習 (3回終了)の状況

10月16日	草津公民館	前 田 ひろみ 林 富 士 男 松 本 雅 充 落 藤 義 治 三 上 恵 利 子 村 山 久 和 シュービ 村 山 グレイグ・ネビット 落 藤 すみ代	① これまでの活動 の概要 ② 公民館活動とIV C活動(文化庁委 託事業)とのかか わり(松本草津公 民館長＝運営委 員からの報告)	① 日本生活体験学習(カ ロリーナ藤本講師)への 参加 ② 公民館のバックアップ (会場借料の全額減免・ 広報等)とIVC活動によ る公民館活動の活性化 の状況を確認
12月11日	草津公民館	前 田 ひろみ 林 富 士 男 松 本 雅 充 落 藤 義 治 三 上 恵 利 子 村 山 久 和 シュービ 村 山 グレイグ・ネビット 落 藤 すみ代	① これまでの活動 の概要と成果 ② 公民館及び地 域との連携の確 認(12月18日開 催予定のコミュニ ケーション交流会 の概要)	① 生き生き日本語学習 (福田講師)への参加 ② 公民館自主活動クラ ブ(大正琴、フラダンス 等)及び地域の文化活 動(日本舞踊等)との交 流会の企画をとおして 連携の雰囲気と機運が 高まっている
2月19日	草津公民館	前 田 ひろみ 林 富 士 男 松 本 雅 充 落 藤 義 治 三 上 恵 利 子 村 山 久 和 石 本 節 子 グレイグ・ネビット 落 藤 すみ代	① 平成22年度活 動の成果と課題	① 外国人が日本生活を 楽しみ、日本語を使うこ とのおもしろさを感じる ようになった ② 公民館や街の中に外 国人がいることが当た り前のように感じられる ようになった ③ 活動継続が可能視さ れる状態になった(来年 度文化庁委託事業に参 加するかどうかは未定)

【写真】別冊

3 日本語教室の開催について

- ① 日本語教室の名称 にほんご教室 － IVC －
- ② 開催場所 広島市草津公民館
- ③ 学習目標 日本で生活する外国人が日常生活に必要な日本語及びその文化を学習するとともに、日本語指導ボランティアとの相互理解・相互交流・相互啓発を通して共に向上する。
- ④ 使用した教材・リソース 「生活日本語」を基盤としながら主として自主作成教材及び体験的教材(基本的に日本語による日本語・日本文化の習得を図る)
- ⑤ 受講者の募集方法 草津公民館の広報紙(毎月初め発行)
- ⑥ 受講者の総数 32 人(延べ人数ではなく、受講した人数を記載すること。)

出身・国籍別内訳

シンガポール	1人	ベトナム	5人	フィリピン	5人
ウクライナ	3人	ロシア	1人	ブラジル	2人
インドネシア	5人	中国	3人	台湾	1人
トルコ	1人	コンゴ	1人	インド	4人

(※延べ人数ではなく、受講した人数を記入すること。)

- ⑦ 開催時間数(回数) 110 時間 (全 51 回)

⑧ 日本語教室の具体的内容

回	開催日時	時間数	参加人数	国籍・母語(人)	教授者・補助者人数	内容
①	4月3日 12:00~15:00	3時間	8人	シンガポール(1人) ベトナム(4人) フィリピン(2人) 台湾(1人)	教授者6人	オープニング (体験学習) + レベル別日本語学習 自主制作教材
②	4月10日 13:00~15:00	2時間	7人	シンガポール(1人) ベトナム(3人) フィリピン(2人) 台湾(1人)	教授者7人	レベル別 日本語学習 自主制作教材
③	4月17日 13:00~15:00	2時間	4人	シンガポール(1人) ベトナム(2人) フィリピン(1人)	教授者6人	個別日本語学習 自主制作教材
④	4月24日	2時間	7人	シンガポール(1人)	教授者6人	レベル別

	13:00~15:00			ベトナム（3人） フィリピン（2人） 台湾（1人）		日本語学習 自主制作教材
⑤	5月1日 13:00~15:00	2時間	6人	シンガポール（1人） ベトナム（3人） フィリピン（2人）	教授者7人	日本生活学習 （一斉） 個別日本語学習
⑥	5月8日 13:00~15:00	2時間	5人	シンガポール（1人） ベトナム（2人） フィリピン（2人）	教授者6人	個別日本語学習 自主制作教材
⑦	5月15日 10:00~13:00	3時間	7人	シンガポール（1人） ベトナム（3人） フィリピン（2人） 中国（1人）	プレゼンター（学習者） 1人 補助者4人	コミュニケーション体験学習 （地域の日本人 15人参加）
⑧	5月15日 13:30~15:30	2時間	5人	シンガポール（1人） ベトナム（2人） フィリピン（1人） 中国（1人）	教授者7人	コミュニケーション日本語学習
⑨	5月22日 13:00~15:00	2時間	8人	シンガポール（1人） ベトナム（2人） フィリピン（2人） 中国（1人） ウクライナ（2人）	教授者6人	生き生き日本語 学習（一斉） レベル別 日本語学習 自主制作教材
⑩	5月29日 13:00~15:00	2時間	5人	シンガポール（1人） ベトナム（1人） フィリピン（1人） 中国（1人） ウクライナ（1人）	教授者6人	レベル別 日本語学習 自主制作教材
⑪	6月5日 13:00~15:00	2時間	5人	フィリピン（1人） 中国（1人） ウクライナ（2人） ロシア（1人）	教授者7人	日本生活学習 （一斉） レベル別 日本語学習
⑫	6月12日 13:00~15:00	2時間	7人	ベトナム（1人） フィリピン（2人） 中国（1人） ウクライナ（2人） ロシア（1人）	教授者7人	生き生き日本語 学習（一斉） レベル別 日本語学習 自主制作教材

⑬	6月19日 10:00～13:00	3時間	8人	シンガポール（1人） ベトナム（3人） 中国（1人） ウクライナ（3人）	プレゼンター（学習者） 1人 補助者4人	コミュニケーション体験学習 （地域の日本人 40人参加）
⑭	6月19日 13:30～15:30	2時間	5人	シンガポール（1人） フィリピン（2人） 中国（1人） ウクライナ（1人）	教授者6人	コミュニケーション日本語学習 自主制作教材
⑮	6月26日 13:00～15:00	2時間	6人	シンガポール（1人） フィリピン（3人） ウクライナ（2人）	教授者6人	レベル別 日本語学習 自主制作教材
⑯	7月3日 13:00～15:00	2時間	4人	フィリピン（2人） ウクライナ（2人）	教授者5人	日本生活学習 （一斉） レベル別 日本語学習
⑰	7月10日 13:00～15:00	2時間	4人	シンガポール（1人） フィリピン（2人） ウクライナ（1人）	教授者5人	生き生き日本語 学習（一斉） 国別日本語学習
⑱	7月17日 13:00～15:00	2時間	3人	フィリピン（3人）	教授者5人	個別日本語学習 自主制作教材
⑲	7月24日 13:00～15:00	2時間	3人	フィリピン（3人）	教授者7人	レベル別 日本語学習
⑳	7月31日 13:00～15:00	2時間	5人	シンガポール（1人） フィリピン（2人） ウクライナ（2人）	教授者6人	生き生き日本語 学習（一斉） レベル別 日本語学習
㉑	8月7日 13:00～15:00	2時間	5人	シンガポール（1人） フィリピン（3人） トルコ（1人）	教授者4人	レベル別 日本語学習 個別日本語学習
㉒	8月21日 13:00～15:00	2時間	4人	ウクライナ（2人） トルコ（1人） コンゴ（1人）	教授者5人	日本生活学習 （一斉） 個別日本語学習
㉓	8月23日 10:00～13:00	3時間	5人	シンガポール（1人） フィリピン（1人） ウクライナ（2人） トルコ（1人）	プレゼンター（学習者） 1人 補助者5人	コミュニケーション体験学習 （地域の日本人 25人参加）

㊸	8月23日 13:00~15:00	2時間	3人	ウクライナ（2人） トルコ（1人）	教授者3人	コミュニケーション日本語学習
㊹	9月4日 13:00~15:00	2時間	5人	シンガポール（1人） 中国（1人） ウクライナ（2人） トルコ（1人）	教授者6人	日本生活学習 （一斉） 個別日本語学習 自主制作教材
㊺	9月11日 13:00~15:00	2時間	3人	シンガポール（1人） 中国（1人） トルコ（1人）	教授者6人	生き生き日本語 学習（一斉） 個別日本語学習
㊻	9月18日 10:00~13:00	3時間	5人	シンガポール（1人） 中国（1人） ウクライナ（1人） トルコ（1人） コンゴ（1人）	プレゼンター（学習者） 1人 補助者6人	コミュニケーション体験学習 （地域の日本人 28人参加）
㊼	9月25日 13:00~15:00	2時間	5人	シンガポール（1人） フィリピン（1人） ウクライナ（1人） ブラジル（2人）	教授者4人 補助者1人	日本生活体験学習（一斉） レベル別 日本語学習
㊽	10月2日 13:00~15:00	2時間	3人	シンガポール（1人） フィリピン（2人）	教授者5人	個別日本語学習
㊾	10月9日 13:00~15:00	2時間	4人	シンガポール（1人） フィリピン（2人） ブラジル（1人）	教授者5人	生き生き日本語 学習（一斉） レベル別 日本語学習
㊿	10月16日 13:00~15:00	2時間	5人	シンガポール（1人） フィリピン（2人） ブラジル（2人）	教授者5人 補助者1人	日本生活体験学習（一斉） レベル別 日本語学習
㊽	10月23日 10:00~13:00	3時間	7人 + 地域の日本人 23人	シンガポール（1人） ベトナム（2人） フィリピン（2人） ブラジル（2人）	プレゼンター（学習者） 1人 補助者5人	コミュニケーション体験学習 （地域の日本人 23人参加）
㊾	10月30日 13:00~15:00	2時間	4人	シンガポール（1人） ウクライナ（2人） ブラジル（1人）	教授者6人	レベル別 日本語学習 自主制作教材
㊿	11月6日	2時間	4人	シンガポール（1人）	教授者6人	日本生活学習

	13:00~15:00			フィリピン（１人） ウクライナ（２人）		（一斉） レベル別 日本語学習
㊸	11月20日 10:00~13:00	3時間	7人 + 地域の日本人 28人	シンガポール（１人） フィリピン（１人） 中国（３人） ウクライナ（１人） コンゴ（１人）	プレゼンター（学習者） 1人 補助者6人	コミュニケーション体験学習 （地域の日本人 28人参加）
㊹	11月20日 13:30~15:30	2時間	5人	シンガポール（１人） フィリピン（１人） 中国（２人） ウクライナ（１人）	教授者4人	レベル別 日本語学習 自主制作教材
㊺	11月27日 13:00~15:00	2時間	7人	シンガポール（１人） フィリピン（１人） 中国（２人） ウクライナ（２人） コンゴ（１人）	教授者6人	レベル別 日本語学習 自主制作教材
㊻	12月4日 13:00~15:00	2時間	8人	シンガポール（１人） 中国（１人） ウクライナ（２人） ブラジル（２人） インドネシア（２人）	教授者4人	日本生活学習 （一斉） レベル別 日本語学習 自主制作教材
㊼	12月11日 13:00~15:00	2時間	6人	シンガポール（１人） 中国（１人） ブラジル（２人） インドネシア（２人）	教授者4人	生き生き日本語 学習（一斉） レベル別 日本語学習
㊽	12月18日 10:00~13:00	3時間	19人	シンガポール（１人） ベトナム（１人） フィリピン（５人） 中国（２人） ウクライナ（３人） ブラジル（２人） インドネシア（５人）	補助者9人	コミュニケーション交流会（地 域の日本人35 人参加）
㊾	1月15日 13:00~15:00	2時間	7人	シンガポール（１人） フィリピン（２人） ウクライナ（２人）	教授者5人	日本生活学習 （一斉） レベル別

				インドネシア（２人）		日本語学習
㊹	１月２２日 13:00～15:00	２時間	４人	シンガポール（１人） 中国（１人） ウクライナ（２人）	教授者５人	レベル別 日本語学習 自主制作教材
㊺	１月２９日 13:00～15:00	２時間	３人	ウクライナ（３人）	教授者６人	生き生き日本語 学習（一斉） レベル別 日本語学習
㊻	２月５日 13:00～15:00	２時間	３人	シンガポール（１人） ウクライナ（２人）	教授者５人	個別日本語学習 自主制作教材
㊼	２月１９日 13:00～15:00	２時間	４人	シンガポール（１人） ウクライナ（２人） インド（１人）	教授者６人	生き生き日本語 学習（一斉） レベル別 日本語学習
㊽	２月２４日 10:00～13:00	３時間	１０人	中国（２人） ウクライナ（２人） ブラジル（２人） インド（４人）	プレゼンター（学習者） １人 補助者６人	コミュニケーション体験学習 （地域の日本人 ３５人参加）
㊾	２月２６日 13:00～15:00	２時間	４人	シンガポール（１人） ウクライナ（２人） インド（１人）	教授者５人	レベル別 日本語学習 自主制作教材
㊿	３月５日 13:00～15:00	２時間	４人	ウクライナ（２人） インド（２人）	教授者５人	レベル別 日本語学習
㊽	３月１２日 13:00～15:00	２時間	４人	中国（１人） ウクライナ（２人） インド（１人）	教授者４人	レベル別 日本語学習 自主制作教材
㊾	３月１９日 13:00～15:00	２時間	４人	シンガポール（１人） ウクライナ（２人） インド（１人）	教授者５人	レベル別 日本語学習 自主制作教材
㊿	３月２６日 13:00～15:00	２時間	４人	シンガポール（１人） ウクライナ（２人） インド（１人）	教授者４人	レベル別 日本語学習 自主制作教材

【備考】「にほんごIVC」の指導は、基本的に、日本語によって、また、体験学習によって、日本語や日本の文化・しきたり・感覚等を伝達し体感して学ぶ場を提供するという手法を用いる。

	形 態	内 容
通常の 日本語学習	A 一斉 B-a レベル別 B-b 個人別 B-c 国別	学習者の必要・ニーズに応じた内容 (「生活日本語」を基盤とした基本的に自主作成教材)
特設の 日本語学習	A 一斉	① コミュニケーション体験学習(交流学习)(年間8回) ② 生き生き日本語学習(年間10回＝10時間) ③ 日本生活学習(年間8回＝8時間) ④ 日本生活体験学習(年間2回＝2時間)

○ 特設の日本語学習

内 容 名	特 徴	担 当 者
A コミュニケーション体験学習(交流学习) (1回の学習＝3時間)	外国人が学んだ日本語を使って表現し発信する場をとおして、参加者(外国人や地域の人たち)とコミュニケーションを深める	(基本的に*)外国人のプレゼンターによる
B 生き生き日本語学習	日本の生活の中で使われる生き生きとした日本語のおもしろさを学ぶ	日本語教師
C 日本生活学習	日本語が息づく日本生活の楽しさを学ぶ	日本人教師
D 日本生活体験学習	日本生活を体験した外国人の体験から学ぶ	外国人(学生)

(*) 8回のコミュニケーション体験学習(交流学习)のうち12月18日の学習は、地域や公民館で活動する日本人のグループによる日本文化(大正琴・日本舞踊等)と外国人それぞれの国の文化との交流を通して行われた。

⑨ 特徴的な授業風景(2～3回分) 別冊

※ 日本語学習の概要及び具体例

ア 通常の日本語学習 【概要】

A 一斉学習 … あいさつ／1週間に経験したこと(楽しかったこと・うれしかったこと・困ったこと・悔しかったことなど)／質問コーナー

B-a レベル別学習(参加者が比較的多い時) … テキスト(「生活日本語」及び自作)を活用しながら

B-b 個人別学習(参加者が少ない時) … 個人別の必要やニーズに応じ(自作テキストが中心)

B-c 国別学習(編成が可能な時) …

国別に作成した自作テキスト(例:ベトナム対応「シンチャオ」／タイ対応「サワディー」／中国対応「ニーハオ」など)を活用

イ 特設の日本語学習

A コミュニケーション体験学習【具体例】

(注)草津公民館の講座「Let's コミュニケーション」と連携

- プレゼンター:1人の日本語学習者(外国人)
- 参加者:草津公民館の講座として参加を希望した地域住民
- 支援者:IVCメンバー

【例】平成22年11月20日(土)／プレゼンター:中国の学習者

- i 挨拶と中国の紹介(自己紹介、国名・国旗、簡単なあいさつの言葉など)
- ii 習慣や価値観(中国人の習慣や大切にしている言葉)
- iii 質問コーナー
- iv 中国の料理を作ろう:芋金棗(いもきんなつめ) 三鮮雲吞(さんせんわんたん)
- v プレゼンターからのプレゼント料理(デザート・お茶など)の紹介
- vi 会食をしながらコミュニケーション(料理の感想など)
- vii 「ありがとう／謝謝」の気持ち

B 生き生き日本語学習【具体例:概要】

- 生活の中で息づく日本語(テキストにはあまり取り上げられない日本語)
例:感嘆詞(感情や気持ちを表すことば＝音声)／はやし言葉／方言／敬語など

【例】平成22年5月22日(土)／日本語教師

- i ブラックボックスを使って 触った時の気持ちを自国語で
- ii 日本語では?
- iii いろいろな感情や気持ちを表現する日本語の音声
 - 「ア!」(びっくり)「ア～ア」(あきれ・落胆)「アー(高音)」(きをつけろ!)
 - 「アー(低音)」(落胆)など同じ音でも強さ・高さ・長さなどによって違うこと など
- iv 広島カープ(プロ野球)やサンフレッチェ(J1)などの応援の言葉

C 日本生活学習【概要】

- 生活に焦点を当てながらその楽しさについて学び合う
- 日本に来て楽しかったこと、おもしろかったこと、興味深かったことなど
- 学び合いの中で自然に日本語に慣れる

D 日本生活体験学習【概要】

- プレゼンター:日本で生活している外国人(学生を含む)の体験談を日本語で聞き、質問や感想など話し合う

※ 日本語指導ボランティアの研修(事業の趣旨・目的「研修を通して一層の指導力を高める」に基づく研修)

【内容例】平成22年8月2日(月) 参加者:日本語指導スタッフ7名

- i はじめに … ・ 国内外のボランティア活動の概要 ・ 生涯学習ボランティア
 - ・ IVCの活動の経緯
- ii ボランティアとは(ボランティアの 5W と How To)
- iii ボランティア精神とは … 自発性・自己提供性・無報酬性・博愛性・主体性・継続性
- iv 日本語ボランティアとは … ・ 他者と自分 ・ 資質 ・ 異文化理解
- v 地域に根差したボランティア … ・ ボランティアの分野別・活動のいろいろ
 - ・ 学習者からの主体的な発信の場の提供
 - ・ 指導者と学習者の相互啓発の場の設定

⑩ 活用した日系人等(日本語を母語としない)の名簿

氏名	母語(国籍)	来日年(日)数	参加回数	当該教室での役割
シュービ 村山	英語 (シンガポール)	15年	39回	プレゼンター
ヅエン 平岡	ベトナム語 (ベトナム→日本)	10年	14回	プレゼンター
アンジェラ田原	ウクライナ語 (ウクライナ)	16年	34回	プレゼンター
ギラン	フランス語 (コンゴ)	12年	4回	プレゼンター
カシャ 藤本	ポルトガル語 (ブラジル)	6年	13回	プレゼンター
余 玉蘭	中国語 (中国)	13年	7回	プレゼンター
ラジェ チョードリ	インド語 (インド)	1. 5年	7回	プレゼンター

⑪ 支援者の名簿(⑩以外)

氏名	所属	専門分野及び日本語教育に関する資格	参加回数	当該教室での役割
福田 規子	大学講師	日本語指導・日本語教師(広大専門課程卒業)	10回	生き生き日本語学習担当講師

川本 典子	廿日市市 国際交流協会員	通訳ボランティア	5回	日本生活学習 担当講師
石本 節子	学校職員	PTA地域育成委員	3回	日本生活学習 担当講師
カロリーナ藤本	学生	(日本生活歴6年)	2回	日本生活体験 学習担当講師
下森 静子	廿日市市 国際交流協会員	通訳ボランティア	7回	交流学习補助 担当

4 事業に対する評価について

① 当初の学習目標の達成状況

- a 外国人の学習者が日本語を活用して日本生活を楽しむことができるように支援することに関して 【学習者の習得状況】(学習者からの聞き取りから)

ア 日本生活のよさや楽しさを感じることでできる機会(＊)を提供することによって、日本生活に対する 怖さ・煩わしさ及びそれに起因する消極性が減少し、日本で生活の楽しさを見つけて前向きになろうとする姿勢が持てるようになった。

イ 上記の機会(＊)での学習をとおして、日本生活での煩わしさや困難さを積極的に解消するための具体的な行動が採れるようになった。

ウ 生活の中で生き生きと息づく日本語のおもしろさを感じることでできる機会(＊＊)を提供することによって、日本語への興味・関心を高めることができた。

エ 日本人や日本の文化やしきたりなどとの交流の機会(＊＊＊)を提供することによって、日本人や日本とに親しみを感じるようになってきた。

オ 上記ア～エのことが、日本語学習への意欲を高めた。

カ 一人ひとりの学習者の必要やニーズに応じた学習となるよう工夫すること(＊＊＊＊)によって、学習の成果が高まった。

(＊)「日本生活学習」(川本講師・石本講師担当)、「日本生活体験学習」(藤本講師担当)……
日本生活でのアドバイスや悩み解決にも役立つ内容であった。

(＊＊)「生き生き日本語学習」(福田講師担当)

(＊＊＊)「コミュニケーション体験学習(交流学习)」

(＊＊＊＊) 通常の日本語学習(一斉学習・レベル別学習・個別学習・国別学習)など

- b IVCのスタッフが「にほんごーIVCー」の活動を通し、また、地域の人たちが外国人とのかかわりを通して、外国人の学習者との相互理解・相互交流・相互啓発によって高

まることに関して 【「にほんご－IVC－」の活動理念＝目標】

ア IVCスタッフ(*)にとっては、活動の楽しさを味わうことができたとともに、学習を支援する一定のノウハウを身に付けることができた。

イ 今後、「日本語－IVC－」の活動を継続する環境が整った。(来年度、文化庁の委託事業に参加するかどうかは未定)。

ウ 地域の人たちにとっては、公民館や地域に外国人がいることを当たり前を感じる(奇異に感じない)ようになったとともに、外国人がよく見える(気持ちを察する・相談に乗るなど)ようになった。

(*) 平成23年度のスタッフは10人。代表(落藤)を除けば、日本語指導は初体験。

ｃ これまでのIVCの日本語学習で育った外国人(日本在住、外国で生活を問わず)が広島に立ち寄った際に、時間に折り合いをつけて土曜日の「にほんご－IVC－」の学習を訪問し、学習者にエールを送ってくれた。(イギリス人、アメリカ人、タイ人、韓国人等)

② 学習者の習得状況(記載内容の一部は①の記載と重複)

○ 外国人の学習者が日本語を活用して日本生活を楽しむことに関連して

ア 日本生活に対する 怖さ・煩わしさ及びそれに起因する消極性が減少し、日本で生活の楽しさを見つけて前向きになろうとする姿勢が持てるようになった。

イ 日本生活での煩わしさや困難さを積極的に解消するための具体的な行動が採れるようになった。

ウ 日本語への興味・関心を高めることができた。

エ 日本人や日本とに親しみを感じるようになってきた。

オ 上記ア～エのことが、日本語学習への意欲を高めた。

カ 学習者に日本語を学習することの効果が明確に感じ取ることができた。

キ 先輩(先に日本で暮らしている外国人)の体験を聞き、これからの日本生活の見通しを持つことができた。

③ 日本語教室設置運営の効果、成果(記載内容の一部は①の記載と重複)

○ IVCのスタッフ及び地域住民の享受した成果に関して

ア IVCスタッフにとっては、活動の楽しさを味わうことができたとともに、学習を支援する一定のノウハウを身に付けることができた。

イ 今後、「日本語－IVC－」の活動を継続する環境が整った。

ウ 地域の人たちにとっては、公民館や地域に外国人がいることを当たり前を感じる(奇異に感じない)ようになったとともに、外国人がよく見える(気持ちを察する・相談に乗るなど)ようになった。

④ 地域の関係者との連携による効果、成果 等

- a 草津公民館の全面的なバックアップ(*)により、IVCが「にほんごーIVCー」の活動に集中できるとともに、大きな効果を生み出すことができた。

(*) 公民館主催クラブ扱い……公民館長の運営委員会への参加、担当職員(1人)との密接な協力、会場借料全額減免、広報、イベント(体験・交流学习)参加者の実費徴収(公民館行事としての扱い)・講師への謝金・参加者への傷害保険保障等

- b 地域から「にほんごーIVCー」スタッフとして積極的に参加(スタッフ10人中8人が草津公民館エリアの住民)。また、運営委員として地域の有能な人材の尽力を受けることができ、運営にも活動にも絶大な力となった。
- c 草津地区は歴史的にもまたそれによってはぐくまれてきた住民性においても極めて優れた地域であり、その背景の中で外国人の居住家族も多く、「にほんごーIVCー」の活動への関心も高い。
- d 公民館で活動している自主クラブや地域の協力があり、「にほんごーIVCー」の学習や活動に大きな効果を生み出した。

⑤ 改善点、今後の課題について(具体的に記述する。)

- a 現状: 上記のような恵まれた現状の中での活動を通して、「にほんごーIVCー」の運営や活動にかかわる一定の基本的なノウハウを得ることができた。
- b 今後の課題: 独立した独り立ちの運営や活動には力不足を感じる。
- c 今後の活動予定、展望: 今後も地域に根差した、地域のスタッフと地域力で地道に活動が続けることができれば幸いである。(「Think Globally, Act Locally」はIVC: 国際ボランティアクラブの永年の基本理念である)。

⑥ その他参考資料 別冊

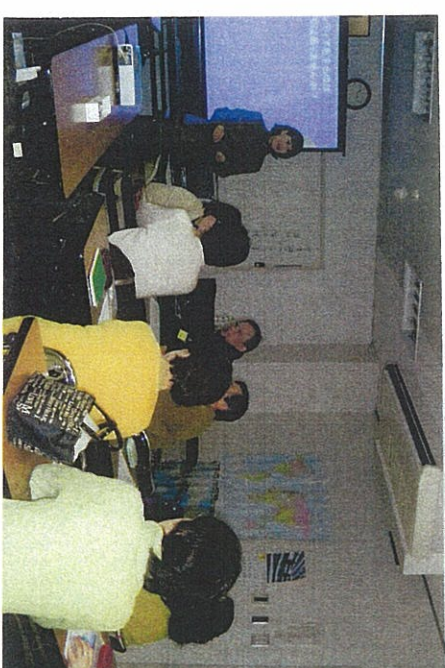
運営委員会



運営委員会として「お茶ひろしま」



スタートのための打ち合わせ



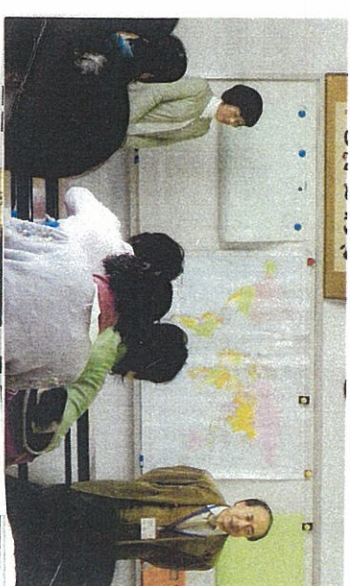
外国人への日本語指導の様子も一部見もらった



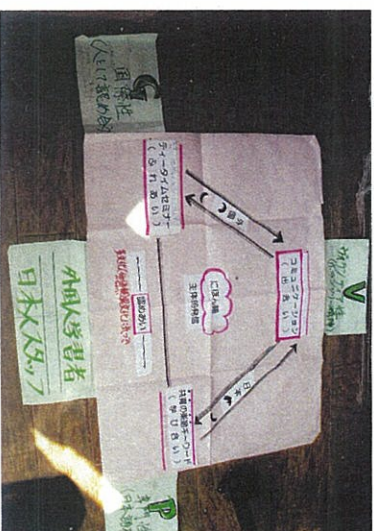
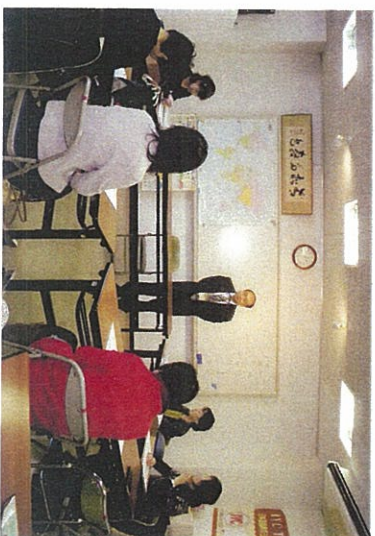
スタッフ打ち合わせ会



IVC担当の説明



運営委員（公民館長）の説明



12月お楽しみ会に外国人と地域の人たち・運営委員

IVC

国際ボランティアクラブ

であい
ふれあい
まなびあい

Let's study Japanese!

IVCにほんごきょうしつ

IVC日本語教室

Japanese
Class
is free

「こんにちは！」で始まる楽しい日本語を学びましょう

とき 毎週土曜日 13:30~15:30

ところ 草津公民館 広島市西区草津東2丁目20-7

TEL 271-2576